

公募型プロポーザル方式採用の理由

本業務は、こども計画策定に向けた基礎調査を行うとともに、計画策定支援を行うものである。調査実施にあたっては、昨今の子育て世帯の現状と課題、こども政策を巡る国の動向、本町の特性など、広い視野と専門的見地からのより適切な調査項目の検討が必要になる。また、計画策定にあたっては、調査回答結果を正確かつ綿密に集計分析を行うことはもとより、関係法令や国の指針、当町の関連計画との整合性の確保、子ども・子育て会議検討資料の取りまとめ、関係課ヒアリング調査やパブリックコメントの支援など一定の実務経験が求められることとなる。

以上のような本業務に求められる水準を踏まえ、本業務を担う事業者には、専門性に基づく企画提案力があり、ノウハウに基づく確実な調査分析の実施が見込める者を選定したい。そのため、価格のみで決定する入札ではなく、業務内容について提案者を募り、その中から企画提案力や調査分析力を総合的に審査し、最も適切と認められる契約の相手方を特定する「プロポーザル方式」を採用する。